

令和5年度 社会福祉法人あおぞら会事業実績

1 法人運営について

法人運営については、理事会4回、定時評議員会1回開催しました。

今年度は役員改選の年度で、理事及び監事全員が留任し、理事長に豊野充氏が選任されました。

2 保育園の運営について

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類に移行されましたが、新型コロナの外にインフルエンザや溶連菌等、感染が収まらない中で、園児の体調観察等感染防止対応に追われた1年となりました。当園でも感染数が増大することとなり、今年度も2月5日から1週間、38度以上の発熱や下痢・嘔吐が児童の登園自粛をお願いし、感染が発覚した職員は自宅待機を命ずる事態となりました。

クラスの運営にあたっては、各クラスに対し児童福祉法による保育士配置基準を十分に上回る職員チーム編成で担任する体制を確保し、保育士、看護師、調理師及び事務職員25名で対応いたしました。

園舎新築4年目と新しい園舎での保育事業となりましたが、より安全な、より良い保育の提供を目指して、保育園施設の整備を行いました。

保育園運営にあたっては、社会福祉法等の基準に沿って、適正な運営を実施しました。

具体的には、

- ① 園児の健やかな成長を願い、乳幼児保育にあたっては、「ともに生き ともに育ち ともに支えあう保育を目指す」との保育理念のもと、一人ひとりに寄り添った保育を行い、保育所保育指針に基づき、「子どもの最善の利益」を考慮した保育を実施するとともに、保護者との連携を密にして取り組みました。
- ② 園児の健康管理に配慮しながら自園給食を実施するとともに、アレルギー児等の対応にあたっては、医師の作成した生活管理指導表をもとに、保護者、保育士、看護師及び調理師によるアレルギー会議を開催し、情報を共有するとともに、4名の食物アレルギーのある園児には、個別の除去食、代替食を提供しました。
また、「食育」にも力を入れ、玉ねぎやトウモロコシの皮むき等給食の下準備の手伝いやポテトサラダ作りを実施し、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。
- ③ 保育士の資質向上に資するため、保育士研修に積極的に参加するよう努めました。新型コロナ感染症対応により研修会の企画が少ない中、オンライン研修（ZOOM）をメインに27講座15名の職員が受講しました。不適切な保育の報道が増加する中で、自分たちの保育を見直していくため、赤十字山形県支部に依頼し「小児救急法」を園内研修として保育士全員が受講する企画をしましたが、園内で新型コロナウイルス感染者が複数出たことにより中止となりました。
- ④ 5月8日から新型コロナウイルスが5類に移行し、元の生活様式に戻っていく中で、園内の感染対策も過度な消毒を見直し、手洗いや換気、おもちゃの水拭き等、基本に立ち返って行きました。コロナ渦で生まれ、過度な感染対策の中で生活してきた子どもたちは免疫がない影響なのか、インフルエンザ、アデノウイルス、RSウイルス、ヘルパンギーナ、ノロウイルス等季

節を問わず様々な感染症が流行しました。低年齢児が集団生活する場での予防は難しい面もありますが、職員だけでなく0歳児から手洗い等園全体で感染予防に対する意識が高まっていると感じています。

- ⑤ 4月からは、保育園内に開設した「子育て支援センターにじいろ」に加えて、置賜生涯学習プラザで実施されていた「まごーれ」を前運営団体から引き継ぎ7月まで2か所で子育て支援センター事業を行いました。「おひさまデー」、「イベントの日」等の催し物を通して、子育ての不安によりそった「講師とのお話会」や保育園での遊びを体験したり、おうちの方のリフレッシュになるイベントを企画いたしました。
この2事業は、「長井市遊びと学びの交流施設」内で子育て支援センターが開設されたことにより、7月末で終了しました。
- ⑥ 8月には「長井市遊びと学びの交流施設」における「長井市遊びと学びの交流施設子育て支援業務」の業務委託契約（令和10年度までの長期継続契約）を長井市と締結し、子育て支援センター事業、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業の3事業を実施しております。事業は土日、祝祭日も実施することとなり、その実施に要する職員を増員し、職員数は37人になりました。
- ⑦ 保育の質を高めていこうという園全体・職員全体の意識を高めることができた1年となり、月1回の保育士会においても日々の自分たちの保育を見直し改善して、よりよい保育となるように課題の共有化ができてきました。

3 おひさま保育園の経営について

4月当初の新入園児(0歳児)が9名、全体で39名でのスタートとなりました。9月で50名の定員に達して委託料収入は順調に確保することができました。決算では、物価高騰に対応するため、職員の賞与について0.8ヶ月分を追加支給するとともに保育所施設・設備整備積立を400万円実施した結果、当期資金収支差額合計は346万3千379円の赤字決算となりました。

4 保育園の運営状況

事業期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

利用者保育年齢 生後2か月～3歳未満児

定員 50名（0歳児17名、1歳児21名、2歳児12名）

在籍園児数(令和6年3月31日現在) 51名（0歳児17名、1歳児21名、2歳児13名）

令和5年度 月別園児数(人)

月	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	4	21	14	39
5月	7	21	14	42
6月	9	21	14	44
7月	10	21	14	45
8月	14	21	14	49
9月	17	21	14	52

10月	17	21	14	52
11月	17	21	14	52
12月	17	21	14	52
1月	17	21	13	51
2月	17	21	13	51
3月	17	21	13	51

令和5年度 出席延べ園児数、一時預かり保育数、延長保育数

項 目	R5 年度年間 利用指標	R4 年度年間 利用指標	対前年度比	対前年度 伸率	備 考
開園日数	290 日	289 日	+1 日	+0.3%	
延べ利用者数 (1日当たり利用者数)	10,429 人 (35.96 人)	9,662 人 (33.4 人)	+767 人 (+2.6 人)	+15.1%	
延べ土曜保育利用者数 (一回当たり利用者数)	280 人 (5.9 人/回)	373 人 (7.6 人/回)	△93 人 (△1.7 人/日)	△24.9%	
特別保育事業					
一時預かり事業 (おひさま)	延べ利用者 187 人	延べ利用者 172 人	延べ利用者 +15 人	+8.7%	0.786 人/日
一時預かり事業 (くるんと)	延べ利用者 226 人	—	—	—	—
延長保育事業	延べ利用者 136 人	延べ利用者 132 人	+4 人	+3.4%	0.5 人/日
子育て支援センター事 業(にじいろ：～7月)	延べ利用者 467 人	—	—	—	—
子育て支援センター事 業(まごーれ：～7月)	延べ利用者 381 人	—	—	—	—
子育て支援センター事 業(くるんと：8月～)	延べ利用者 1,504 人	—	—	—	—
家庭的保育ルームひよ っこ連携保育事業	連携保育はありませんでした。				

【その他】

- ① 誕生会、避難・防火・防災訓練を毎月実施しました。
- ② 保育士会を毎月実施しました。

【職員状況】

令和6年3月31日現在

職 名	人 数	備 考
園 長	1 名	正規職員・常勤
主任保育士	2 名	正規職員・常勤
保育士	27 名	正規職員15名・契約職員12名、

保育補助	2名	契約職員
看護師	1名	正規職員・常勤
調理員	2名	正規職員・常勤
	1名	契約職員・常勤
事務員	1名	契約職員・非常勤
合計	37名	